

るなちゃんの まちさんぽ

群馬県

日本国宝・郷土料理・温泉を楽しむ西部エリア編



おっはるかー、佐伯琉奈です。

お友達の新井楓夏さんと「群馬県」に車で日帰り旅行♪ もちろんクマ吉も一緒だよ☆

どんな出会いがあるか、今からワクワクしちゃう☆

今回は「群馬県」の西部エリアに行きますよ！

まずは富岡市の「世界遺産 富岡製糸場」に行きますよ！

東京から車だと練馬 IC（関越自動車道）～藤岡 JCT（上信越自動車道）～

富岡 IC（約 65 分）～各駐車場まで約 10 分（3 km）、駐車場より徒歩約 10 分（500m）ですよ。



☆富岡市 日本の近代化の象徴 富岡製糸場！



東置繭所正面（画像提供 富岡市）



繰糸所内部（画像提供 富岡市）

明治 5 年（1872 年）に明治政府が設立した官営模範製糸工場。高品質な生糸の大量生産を実現し、世界の絹の普及に大きく貢献しました。主要な施設が創業当時のままほぼそのまま現存。2014 年 6 月に世界遺産に登録され、10 月には富岡製糸場の繰糸所、東置繭所（東繭倉庫）、西置繭所（西繭倉庫）が国宝に指定されることが決定しました。



富岡製糸場ではボランティア解説員によるガイドツアーがあるよ。

また自分のペースで見学したい人は「音声ガイド」がオススメだよ^^

場内の看板に QR コードが掲示されていて、自分のスマートフォンで読み込めるよ☆

もっと詳しく知りたい人は→の QR コードで富岡製糸場のホームページにアクセスしてね^^



富岡製糸場の見学が終わって、琉奈ちゃんと楓夏ちゃん
は群馬県の名物「おっきりこみ」を頂きました。

「おっきりこみ」は季節の野菜やきのこで作った汁に、
生麺のうどんを入れて煮込んだ料理です。



☆安中市 碓氷第三橋梁（めがね橋）

次に富岡製糸場から 40 分、安中市にある「碓氷第三橋梁(めがね橋)」にきました。めがね橋の名前の由来は赤レンガのアーチが、見上げた時にちょうど眼鏡のように見えることからきています。間近で見上げた時の迫力、橋からの絶景、そして、廃線になった鉄道トンネルの雰囲気を楽しめるスポットです。高さ 31m 長さ 91m。



レンガ 1 つ 1 つ丁寧に配置されてるね！その数、なんと 200 万個以上なんだって！

いろんな角度から楽しめるよ！めがね橋から眺める景色も絶景だよ！！

めがね橋の魅力をもっと知りたい人は QR コードからアクセス！



そして歩き疲れた立ち寄ったのが碓部温泉だよ。足湯もあって、無料で気軽にはいれてぽっかぽっかになったよ^^

効能は疲労回復、ストレス解消だよ。



碓部温泉は誰もが知っている温泉マークの発祥の地だよ。碓部温泉「足湯」は安中市の観光振興と碓部温泉の活性化に寄与するものと期待されてるよ。



旅のルート

まとめ

今回、群馬県西部エリアに遊びに行ったけど、紹介できたのはごく一部だよ！！絹産業遺産群、ぐんま絹遺産、上野三碑、すき焼きと他にも魅力満載な名産、名所、癒しスポットがたくさん！！

次はどこにいこな〜って、わくわくドキドキしちゃうね^^

ぜひ「心にググッと群馬県」に遊びにきてね☆

